

庁内ヒアリングシート I (全課:男女が活躍できるまちづくり)

参考資料4-2

計画の項目	担当課名	R6調査(記入箇所) ※調査対象課は、R1・R4回答のあった課としています。				第2次計画総括			
		関連する事業の有無	事業名	該当事業の有無 ①取り組んだ ②取り組んでいない ③その他	担当課としての評価 (③その他の理由も詳しく)	第2次計画期間中の取組方針 1 拡大実施 2 継続実施 3 見直し・改善 4 終了・廃止	左記(J列)の理由	成果・課題	今後の取り組み方針
男女がともに意欲や能力を発揮できるよう各種まちづくりの取組みへの女性の参画を積極的に推進します。	政策企画課	有	・京丹後市多文化共生推進プラン策定委員会 ・京丹後市多文化共生推進プラン評価検討会議 ・京丹後市轉哲・まちづくり夢基金運用委員会 ・京丹後市総合計画審議会 ・京丹後市まちづくり委員会	①取り組んだ	女性登用率を意識しながら、性別や年齢、様々な分野の業種の方々に委員を委嘱し、様々な角度からの意見がいただけるようにしている。	2	引き続き、性別や年齢、業種の方に委員を委嘱し、様々な意見をいただけるようにする。	【成果】性別や年齢、様々な分野の業種の方々に委員を委嘱し、様々な角度からの意見がいただけるようにした。 【課題】複数の委員を依頼している方があり、負担感がある。	引き続き女性登用率を意識しながら、性別や年齢、様々な分野の業種の方々に委員を委嘱し、様々な角度からの意見がいただけるようにする。
男女がともに意欲や能力を発揮できるよう各種まちづくりの取組みへの女性の参画を積極的に推進します。	財産活用課	有	財産区管理会委員	③その他	財産区管理会委員は、地方自治法に定める委員で財産区の中から推薦にて選出している。市は推薦依頼を行う中で女性委員の推薦も妨げないこととしているが、地域内の女性の推薦内諾が得られない等の現状があり、選任が難しいと考える。	2	財産区管理会委員は、地方自治法に定める委員で財産区の中から推薦にて選出している。市は推薦依頼を行う中で女性委員の推薦も妨げないこととしているが、地域内の女性の推薦内諾が得られない等の現状があり、選任が難しいと考える。	【成果】特になし 【課題】周知活用の必要性	地域内における習慣の改善や利害関係のスムーズな解決を図る体制作りのほか、女性登用を図るに当たっては、男女共同参画について地域住民へのさらなる周知活動が必要であると感じている。
男女がともに意欲や能力を発揮できるよう各種まちづくりの取組みへの女性の参画を積極的に推進します。	市民課	有	男女共同参画推進事業	①取り組んだ	女性連絡協議会と連携し、男女共同参画の視点における災害時対応や防災をテーマにセミナーを実施。避難所や災害時における男女共同参画の重要性について啓発を実施した。	2	女性の参画が進まない分野において、引き続きセミナーの開催や啓発を実施していくため。	【成果】性別固定役割分担意識やアンコンシャスバイアスへの気づき、男女共同参画への理解を図るためのセミナー等を開催し、市民の男女共同参画意識の高揚を図ることができた。 【課題】女性の参画が進まない分野において、女性参画を推進していく必要がある。	イベントやセミナーの開催を通じて、市民の男女共同参画に関する一定の理解を図ることができた。女性の参画が進んでいない防災をテーマにセミナー等の開催や啓発を実施する。
男女がともに意欲や能力を発揮できるよう各種まちづくりの取組みへの女性の参画を積極的に推進します。	観光振興課	有	おかみさんの会	①取り組んだ	女将目線で、きめ細やかなおもてなし方法や食について、活発な議論をすることができた。	2	引き続き、「まごわやさしいこ」の取組をはじめとした、女性ならではの視点を活かした活動を行っていく。	【成果】新規会員加入3名。おかみさんの会で観光PR活動を行ったり、各種協議会等の委員として会議に参加したり、積極的にまちづくりに関する取り組みを行うことができた。 【課題】会の活動継続。	引き続き、女性ならではの視点を活かした活動を行っていく。
男女がともに意欲や能力を発揮できるよう各種まちづくりの取組みへの女性の参画を積極的に推進します。	教育総務課	有	京丹後市奨学金選考・検討委員会事業	①取り組んだ	委員の選任については、学識経験者は主に、教育委員会所管審議会等の代表、市内公共的団体の代表等の充職で行っているため、選任する年度によっては男女のバランスが偏る場合があるが、令和6年、女性委員の委嘱が4割を達成することができた。	2	令和6年、女性委員の委嘱が4割を達成することができた。	【成果】令和6年、女性委員の委嘱が4割を達成することができた。 【課題】	引き続き幅広い層からの参画促進に努めます。